

# 【2025年最新】LiPro評価基準（応用情報技術者試験の通信講座）

LiProでは応用情報技術者試験の通信講座ランキング作成において、評価基準を作成いたしました。



当サイトは広告収入を元に運営されています。ユーザーの皆様に公正、かつ、正確な情報をお届けするために、広告にあたる商品・サービスには「PR」や「スポンサードリンク」などの記載をすることを遵守しています。「選び方」で紹介している情報は、必ずしも個々の商品の安全性・有効性を示しているわけではありません。商品を選ぶときの参考情報としてご利用ください。

## 調査概要

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 調査方法   | <a href="#">調査した応用情報技術者試験の通信講座を確認</a> |
| 調査実施期間 | 2025年2月22日～2月23日                      |

## 1. 評価基準の設定の流れ

評価基準の設定の流れは以下の通りです。

1. 各講座の公式サイトを確認
2. 評価基準の項目について調査
3. 評価基準をもとに評価をする

### 1-1. 各講座の公式サイトを確認

調査する講座の公式サイトにて、サービスの内容等を確認しました。

## 1-2. 評価基準の項目について調査

評価基準(「料金」「カリキュラム」「教材の質」「講座の充実度」「サポート内容」)の5項目に関して、応用情報技術者試験の通信講座の公式サイト情報を調査しました。

## 1-3. 評価基準をもとに評価をする

調査した情報を確認して、評価基準をもとに評価をしました。

## 2. 評価基準

「料金」「カリキュラム」「教材の質」「講座の充実度」「サポート内容」の5項目において、1～5までの評価基準を設定いたしました。

| 項目              | 評価1                              | 評価2                          | 評価3                              | 評価4  | 評価5  |
|-----------------|----------------------------------|------------------------------|----------------------------------|--|--|
| 料金<br>(主に総額で比較) | 70,000円～                         | 50,000～<br>70,000円           | 40,000～<br>50,000円               | 10,000～<br>40,000円                               | ～10,000円   |
| カリキュラム          | 応用情報技術者試験への対策が大幅に不足しており、充分とはいえない | 試験内容をカバーしきれず、個人での対策が必要       | カリキュラムは充実しているものの、試験対策に不安が残る部分がある | 基礎的な内容、補足資料が充実している<br>学習スタイルが選択できるなど受講しやすさに配慮がある | 常に最新の試験内容に更新されており、補足資料も充実している。学習スタイルの選択など受講しやすさの配慮がある。           |
| 教材の質            | テキストのみなど、教材がわかりにくい               | 複数教材が用意されており、理解しやすさに工夫がされている | 教材が複数あり、図解などで理解しやすよう工夫されている      | 教材が複数あり、図解などで理解しやすよう工夫されている<br>動画やwebでの学習も可能     | 図解などのわかりやすさが工夫された教材や、動画やwebなど場所を選ばない学習ができる<br>その他特筆すべき教材や工夫がみられる |

|        |                              |                                  |  |  |  |
|--------|------------------------------|----------------------------------|--|--|--|
| 講座の充実度 | DVD教材など一方的かつ採点などのフォローもない     | 進捗確認などのフォローはあるものの、過去問対策などに不安が残る  | 課題提出などによる進捗確認やフォローがある<br>過去問など試験対策もとれる | 内容が充実しており、副教材などでポイントがおさえられる<br>課題や添削などのフォローが受けられる  | 内容が充実しており、副教材などでポイントがおさえられる<br>問題演習や模試などで試験対策が可能             |
| サポート内容 | サポートは特になく、疑問点は自分で解決しなければならない | サポートが不十分で、疑問点があってもすぐに解消することができない | 質疑応答できる環境が整っている                        | フォロー体制が整っており、理解できない点をすぐに解消できる<br>進捗管理等その他のサポートが手厚い | フォロー体制が充実しており、理解できない点をすぐに解消できる<br>その他添削指導や個別相談など特筆すべきサポートがある |

## 2-1. 料金

授業回数や内容が講座ごとに異なるため、総額で比較しました。

## 2-2. カリキュラム

応用情報技術者試験を学べる講座の中でも、全ての講座が試験内容を網羅しているとは限りません。

そのため、カリキュラムの内容を評価の基準としました。

## 2-3. 教材の質

講座には様々な種類の教材があります。教材の質がサービスの質にもなるので、教材の質を評価の基準としました。

## 2-4. 講座の充実度

各講座によって、用意されている内容は大きく異なります。授業だけでなく、模擬試験や添削サービスなどを対象に、講座の充実度を評価の基準としました。

## 2-5. サポート内容

授業だけでなく、授業外の関わりも講座には必要です。受講生のモチベーション維持・向上のために講座のサポート内容の充実さを評価の基準としました。

### 3. 調査した応用情報技術者試験の通信講座

今回調査したのは下記の応用情報技術者試験の通信講座です。

| 応用情報技術者試験の通信講座 | 公式サイト                 |
|----------------|-----------------------|
| スタディング         | <a href="#">公式サイト</a> |
| Udemy          | <a href="#">公式サイト</a> |
| TAC            | <a href="#">公式サイト</a> |
| ITEC           | <a href="#">公式サイト</a> |
| 資格の大原          | <a href="#">公式サイト</a> |
| LEC東京リーガルマインド  | <a href="#">公式サイト</a> |
| 独習ゼミ           | <a href="#">公式サイト</a> |
| 産業能率大学         | <a href="#">公式サイト</a> |